

迷惑メールフィルタリングサービスの使い方

ご利用にあたって

迷惑メールフィルタリングサービスとは、承諾なしに一方的に送信されるダイレクトメールなどの「迷惑メール」を自動的に判別し、ウェブメールのごみ箱に自動的に振り分けます。

これにより、不要な迷惑メールを自分のパソコンに取り込む必要がなくなります。

また、受信許可リスト・受信拒否リストを利用することで、受信条件を任意に設定することができます。

※受信許可リスト、受信拒否リストの登録は300件までとなります

※すべての迷惑メールを振り分けできるものではありません。

※必要なメールも迷惑メールとして判断される場合もあります。

振り分けられた迷惑メールは、ウェブメールのごみ箱に**7日間保存**されます。

保存期間を過ぎたものは**自動削除**されますのでご注意ください。

※ウェブメールはこちら <https://webmail.nct9.ne.jp/>

○マイページにログインする

迷惑メールフィルタリングサービスの各種設定はマイページで行います。

ブラウザを使ってマイページのログイン画面『 <https://my.nct9.ne.jp/> 』を表示します。



ユーザー名とパスワードを入力し、『ログイン』をクリックします。

メールアドレス : 第一メールアドレスを入力 例. ○○○@m*. nct9. ne. jp

パスワード : 第一メールアドレスのパスワード

1. 迷惑メールフィルタリングサービスを利用する

① ログインすると設定状況一覧が表示されます。

迷惑メールフィルタリングサービスを利用するには、『アンチスパム利用』をクリックします。



設定状況一覧	
メールアドレス	@nct9.ne.jp
メールパスワード	
迷惑メールフィルタリングサービス	ご利用されていません。
メールウィルスチェックサービス	ご利用中です。
受信許可リスト	
受信拒否リスト	
メール使用量表示	2MBytes
ホームページサービス	ご利用中です。
FTPアカウント名	
FTPパスワード	
ホームページサーバ名	www.nct9.ne.jp
ホームページURL	http://www.nct9.ne.jp/ /
ホームページ使用量表示	1MBytes
ホームページ制限値	100MBytes
ホームページ初期フォルダ	public_html
カウンタCGI	

②利用設定から設定項目を選択し、『変更する』をクリックします。

メールアドレス	0nct9.ne.jp
利用設定	<input checked="" type="radio"/> 有効(メールを隔離する) <input type="radio"/> 有効(件名に[SPAM]を追加する) <input type="radio"/> 無効

1

2

変更する * 設定状況一覧 *

■利用設定の設定項目について

- ・有効（メールを隔離する）
迷惑メールと判定されたメールは、ウェブメールのごみ箱に振り分けられます。
※メールソフトでは受信しません
- ・有効（件名に[SPAM]を追加する）
迷惑メールを判定されたメールは、件名に[SPAM]を付加し、ご利用のメールソフトで受信します。
- ・無効
迷惑メールの判定をせず、すべてのメールをご利用のメールソフトで受信します。
※本サービスをお申込をいただいていないお客様は、『無効』で設定されています。

③設定確認画面が表示されます。よければ『設定する』をクリックします。

メールアドレス	0nct9.ne.jp
利用設定	有効(メールを隔離する)

設定する キャンセル

④設定完了画面が表示されます。『設定状況一覧』をクリックします。

迷惑メールフィルタリングサービスの変更が完了しました。

* 設定状況一覧 *

2. 受信許可リストを編集する

受信許可リストは、差出人「From:」のメールアドレスを登録し、受信許可を行う設定です。

リストに登録されたメールアドレスに対して『**後方一致**』を行い、迷惑メールフィルタリングの自動判別を行わず、すべて受信許可します。

①受信許可リストを編集するには、『**受信許可リスト編集**』をクリックします。



ログアウト

エヌ・シー・ティ | マイページ | NCT INTERNET SERVICE

MAIL @nct9.ne.jp

設定状況

- 設定状況一覧
- 迷惑メール対策
 - 受信許可リスト編集**
 - 受信拒否リスト編集
- アンチウイルス/スパム
 - アンチスパム利用
 - アンチウイルス利用
- 転送設定
 - 転送設定
- ホームページ
 - ホームページ利用
 - ホームページアドレス変更
 - パスワード変更
- 他サービス
 - WebMail
 - WebMailのご利用にあたって
- ログアウト
 - ログアウト

設定状況一覧

メールアドレス	@nct9.ne.jp
メールパスワード	
迷惑メールフィルタリングサービス	ご利用されていません。
メールウィルスチェックサービス	ご利用中です。
受信許可リスト	
受信拒否リスト	
メール使用量表示	2MBytes
ホームページサービス	ご利用中です。
FTPアカウント名	
FTPパスワード	
ホームページサーバ名	www_nct9.ne.jp
ホームページURL	http://www_nct9.ne.jp/ /
ホームページ使用量表示	1MBytes
ホームページ制限値	100MBytes
ホームページ初期フォルダ	public_html
カウンタCGI	

②受信許可リストの編集画面が表示されます。許可したいアドレスを入力します。

■リストへの入力条件

- ・登録は最大300件まで
- ・1行に1アドレスを登録する
- ・入力可能な文字は半角英数字および一部の特殊記号『"#\$%+*-.=?^_`{|}~[]%(),@;:<>』のみ

誤った入力例

・aaa@〇〇〇〇.co.jpを入力する場合

AAA <aaa@〇〇〇〇.co.jp > ⇒「AAA <>」が余分に入力されている

a a a@〇〇〇〇.co.jp ⇒全角文字を含んでいる

〇〇〇〇.co ⇒「.jp」が抜けている

■許可条件の設定例。下記条件で許可する場合

・条件

1. @〇〇〇〇.co.jpからのメールはすべて許可したい
2. ドメインに限らず、メールアドレスの最後が.comのメールアドレスはすべて許可したい
3. fff@□□□□.ne.jp と ggg@□□□□.ne.jpからのメールは許可したいが、その他の abc@□□□□.ne.jpなどからのメールは許可したくない。

・許可条件を満たす受信許可リストの記入方法

〇〇〇〇.co.jp

.com

fff@□□□□.ne.jp

ggg@□□□□.ne.jp

※上記以外のメールはすべて迷惑メール判定が行われます。

③受信許可リストの登録

アドレス登録が終わったら、『変更する』をクリックします。

受信許可リスト編集

メールアドレス @nct9.ne.jp

- @n2.nct9.ne.jp
- @n3.nct9.ne.jp
- @n4.nct9.ne.jp

受信許可リスト

変更する *設定状況一覧*

※『変更する』をクリック後、メールアドレス上部にエラーが表示された場合は修正してください。

④受信許可リストの適用

登録内容に問題がなければ、『変更する』をクリックします。

次に完了画面が表示されますので、『戻る』をクリックします。

受信許可リスト編集

メールアドレス @nct9.ne.jp

- @n2.nct9.ne.jp
- @n3.nct9.ne.jp
- @n4.nct9.ne.jp

受信許可リスト

1 変更する *設定状況一覧*

受信許可リスト編集(完了)

受信許可リストの変更が完了しました。

2 戻る

3. 受信拒否リストを編集する

受信拒否リストは、差出人「From:」のメールアドレスを登録し、受信拒否を行う設定です。

リストに登録されたメールアドレスに対して『後方一致』を行い、迷惑メールフィルタリングの自動判別を行わず、すべて受信拒否します。

①受信拒否リストを編集するには、『受信拒否リスト編集』をクリックします。

設定状況一覧

メールアドレス	@nct9.ne.jp
メールパスワード	
迷惑メールフィルタリングサービス	ご利用されていません。
メールウィルスチェックサービス	ご利用中です。
受信許可リスト	
受信拒否リスト	
メール使用量表示	2MBytes
ホームページサービス	ご利用中です。
FTPアカウント名	
FTPパスワード	
ホームページサーバ名	www_nct9.ne.jp
ホームページURL	http://www_nct9.ne.jp/ /
ホームページ使用量表示	1MBytes
ホームページ制限値	100MBytes
ホームページ初期フォルダ	public_html
カウンタCGI	

②受信拒否リストの編集画面が表示されます。拒否したいアドレスを入力します。

■リストへの入力条件

- ・登録は最大300件まで
- ・1行に1アドレスを登録する
- ・入力可能な文字は半角英数字および一部の特殊記号『"#\$%+*-.=?^_`{|}~[]%(),@;:<>』のみ

■誤った入力例

・aaa@〇〇〇〇.co.jp を入力する場合

AAA <aaa@〇〇〇〇.co.jp > ⇒ 「AAA <>」が余分に入力されている

a a a@〇〇〇〇.co.jp ⇒ 全角文字を含んでいる

〇〇〇〇.co ⇒ 「.jp」が抜けている

■拒否条件の設定例。下記条件で拒否する場合

・条件

1. @〇〇〇〇.co.jp からのメールはすべて拒否したい
2. ドメインに限らず、メールアドレスの最後が .com のメールアドレスはすべて拒否したい
3. fff@□□□□.ne.jp と ggg@□□□□.ne.jp からのメールは拒否したいが、
その他の abc@□□□□.ne.jp などからのメールは許可したい。

・拒否条件を満たす受信拒否リストの記入方法

〇〇〇〇.co.jp

.com

fff@□□□□.ne.jp

ggg@□□□□.ne.jp

※上記以外のメールはすべて迷惑メール判定が行われます。

③受信拒否リストの登録

アドレス登録が終わったら『変更する』をクリックします。

受信拒否リスト編集

メールアドレス @cty-net.ne.jp

- @m2.cty-net.ne.jp
- @m3.cty-net.ne.jp
- @m4.cty-net.ne.jp

受信拒否リスト

変更する * 設定状況一覧*

※『変更する』をクリック後、メールアドレス上部にエラーが表示された場合は修正してください。

④受信拒否リストの適用

登録内容に問題がなければ、『変更する』をクリックします。

次に完了画面が表示されますので、『戻る』をクリックします。

受信拒否リスト編集(確認)

以下の通り変更します。よろしいですか?

メールアドレス @cty-net.ne.jp

- @m2.cty-net.ne.jp
- @m3.cty-net.ne.jp
- @m4.cty-net.ne.jp

受信拒否メールアドレス

1 変更する キャンセル

受信拒否リスト編集(完了)

受信拒否リストの変更が完了しました。

2 戻る

4. 迷惑メールを確認する

迷惑メールを確認するには、ウェブメールを利用します。迷惑メールと判定されたメールはウェブメールの『迷惑メール』ボックスに保存されています。

※迷惑メールは受信してから7日間で自動削除されます

① ログインする

ブラウザを使ってログイン画面『 <https://webmail.nct9.ne.jp/> 』を表示します。

ユーザー名とパスワードを入力し、『ログイン』をクリックします。

メールアドレス : メールアドレスを入力

例. ○○○@m*.nct9.ne.jp

パスワード : メールアドレスのパスワードを入力

言語選択 : 使用する言語を選択

② 迷惑メールを確認する

ログインすると受信箱のメールが一覧表示されます。メールフォルダから『迷惑メール』をクリックします。確認したい迷惑メールをクリックすると、メールの内容が表示されます。

また、迷惑メールではなく受信したいメールは、該当するメールを選択し、『受信箱』に移動することで、お使いのメールソフトで受信できます。

※ウェブメールの詳しい利用方法はこちらからダウンロードできます。

http://www.nct9.ne.jp/option/webmail_pc.pdf

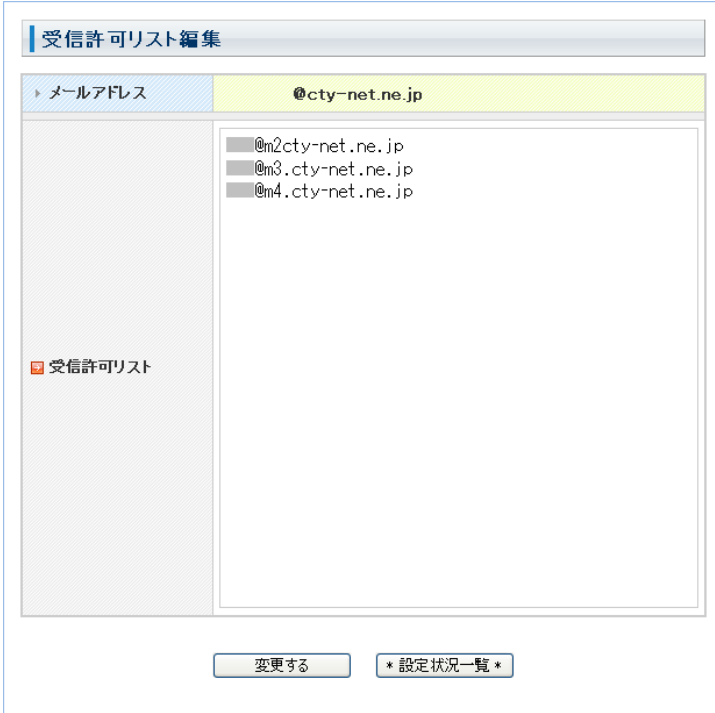
5.受信許可リストおよび受信拒否リストのバックアップについて

受信許可リストおよび受信拒否リストのバックアップは、手動で行います。

本マニュアルでは、Windows に標準インストールされている『メモ帳』へのバックアップ手順を説明します。

①バックアップを行う受信許可リスト、受信拒否リストの編集画面を表示します。

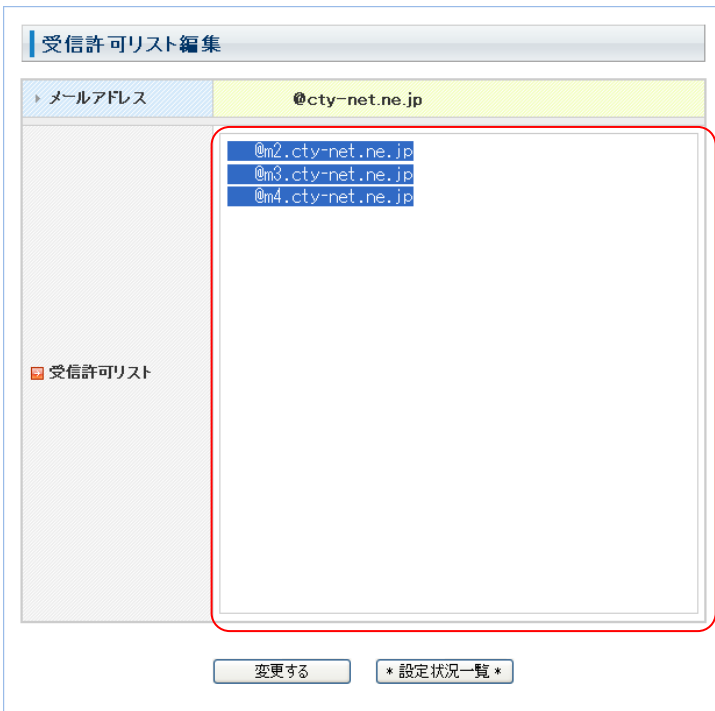
※編集画面の表示方法は、受信許可リストは P. 5、受信拒否リストは P. 9 を参照。



②入力済みのアドレスをコピーします。

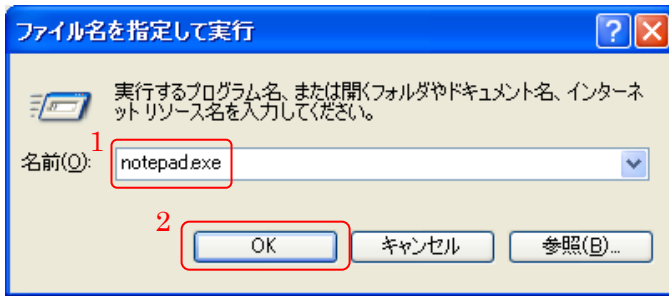
編集で『Ctrl』キーを押しながら『A』キーを押し、入力済みのアドレスを全選択にします。

全選択の状態では、『Ctrl』キーを押しながら『C』キーを押します。



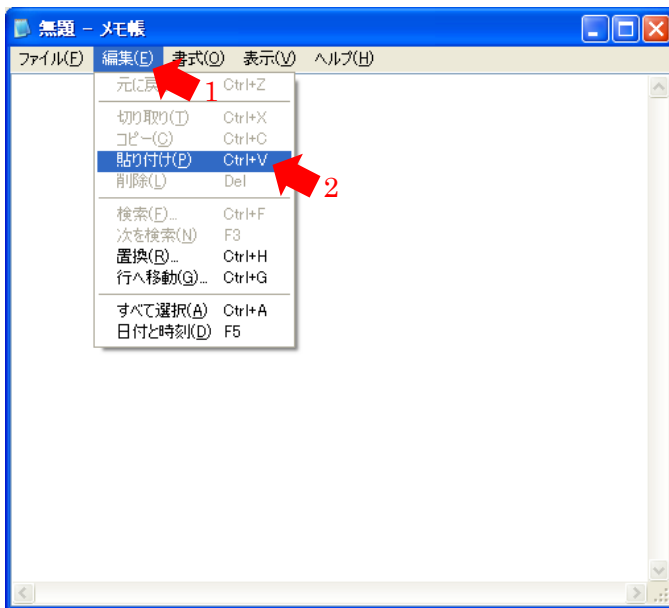
③メモ帳を開きます。

下記の手順を行い、表示されたウィンドウに『notepad.exe』と入力後、『OK』をクリックします
WindowsVista、7⇒『スタート』をクリックし、『検索の開始』
WindowsXP、2000⇒『スタート』をクリックし、『ファイル名を指定して実行』

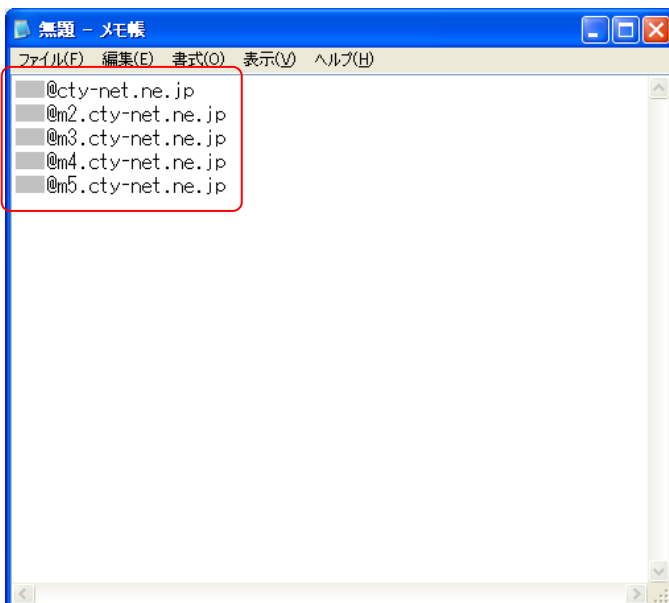


④コピーしたアドレスを貼り付けます。

開いたメモ帳で、メニューバーから『編集』、『貼り付け』と選択します。

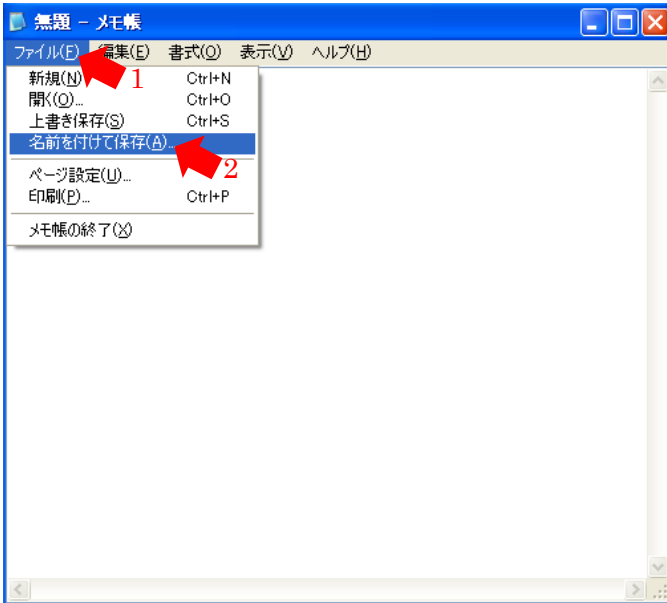


受信許可リスト、受信拒否リストのアドレスが貼り付けされます。
※貼り付けされなかった場合、手順①～②を再度行ってください。

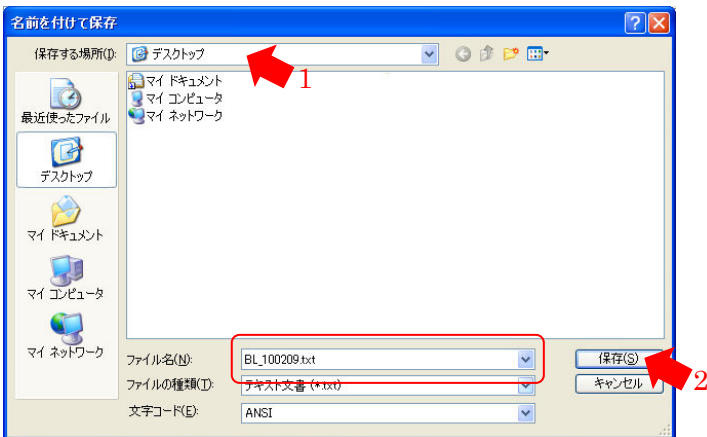


⑤メモ帳を保存します。

メニューバーから『ファイル』、『名前を付けて保存』をクリックします。



『保存する場所』、『ファイル名』を指定し、『保存』をクリックします。



⑥保存したメモ帳を確認する。

保存したメモ帳を開き、バックアップした内容を確認する。

